

令和6年度 地区子育て研修会報告書② (HP用)

(小樽市)地区子育て研修会

1 研究主題(テーマ)

多様な価値観が尊重される社会を生きていくためには、性に関することはデリケートなことであるとして思考を停止させてはなりません。私たち大人が、正確な知識を身に付けることはとても重要と考えます。

2 主催・主管・後援

主催 北海道PTA連合会
小樽市PTA連合会
後援 小樽市教育委員会
主管 小樽市PTA連合会子育て研修部

3 開催日・会場

令和6年9月7日(土)
いなきたコミュニティセンター

4 日程

(1) 開会式 9:30~ 9:40
(2) 講演会 9:40~11:30
(3) 閉会式 11:30~11:35

5 開会式

- (1) 主催者挨拶
小樽市PTA連合会会長
倉本 賢雄
- (2) 主管者挨拶・講師紹介
小樽市PTA連合会子育て研修部代表
斎藤 梢恵
- (3) 祝辞
小樽市教育委員会 教育長
中島 正人 様



6 講演会

- (1) 講師
橋本 つぐみ 氏
- (2) 演題
「性的マイノリティの正確な知識を学ぶ」



(3) 講演の概要

性的マイノリティと表現されるが、左利きの人と同じくらいいる可能性がある。LGBTQと言われるが、その略称にあてはまらないマイノリティも大勢いる。人それぞれである。カミングアウトについては、関係性が重要であり、本人の意向が尊重



されるべきである。人は、自分の知らないことを恐れたり、否定したりするが、

大人が、知識のアンテナを立て続け、子どもには、相談できる大人がたくさんいることを教えてあげほしい。

7 成果と課題

たくさんカタカナの用語が出てきて、理解することに難しさを感じたが、それが、まさに「多様性」を表していた。講演で得た知識を、どれだけ実生活で活かすことができるか、参加者一人一人の課題である。